

学習指導案（1年）

平成 29 年 5 月 25 日（木）

3 限目（10:45～11:30）

調理室

① 題材名

「スナップえんどうのすじとりをしよう」

② 本時のねらい

* 給食に使われる地場産のスナップえんどうのすじとりを通して、野菜に興味をもつ。

* 野菜のはたらきを知る。

③ 準備物

ボウル・ザル（各班1つずつ）

④ 本時の指導過程

| | 時間 | 学習活動・内容 | 指導上の留意点 | 教材資料 |
|-------------|-----------------------|--|---|----------------|
| 導 入 | 5 分 | ○「やさいのおなか」の絵本でクイズをする。 | ○いくつかをピックアップしておく。 | 絵本「やさいのおなか」 |
| 展 開 | 5 分 | ○やさいのはたらきを知る。 | ○やさいの主なはたらきを3つ、絵で示して、野菜を食べることが、健康な体には必要であることを伝える。 ・かぜやびょうきをやっつける ・目のはたらきをよくする ・おなかのそうじをして、すっきりさせてくれる | やさいのはたらき（3つ）の絵 |
| | 5 分 20 分 | ○給食に地域で育てられたさやえんどうが使われる事を知る。 ○スナップえんどうのすじとりの方法を知る。 ○手洗いをする。 ○スナップえんどうのすじとりをする。（班） | ○明日の給食に、地場産のさやえんどうが使われる事を紹介する。 ○スナップえんどうのすじとりの方法を説明する。 ○児童が手洗いをしている間に、さやえんどうを配る。 ○各班をまわって、助言する。 | ○スナップえんどうの模型 |
| ま と め | 10 分 | ○わかったことや思ったことを発表する。 | ○やさいには、体にとって大事なはたらきがあるので、明日からの給食もなるべく好き嫌いしないで食べるように指導する。 | （片付け含む） |

スナップえんどうのすじとりをしよう

⑤ 評価

* 地場産の野菜に触れ、野菜に興味をもつことができたか。

* 野菜のはたらきがわかり、なるべく好き嫌いせずに食べようとする意欲が持てたか。

授業を終えて

- ・初めてえんどうのすじとりをした児童も、わかりやすい教具を用意することで、とても楽しく活動できたように感じた。
- ・ひとつのスナップえんどうに2本すじがついていて、「一つ一つとるのは大変だなあ。」という感想をもつ児童も多かった。給食センターで働いている方への感謝の気持ちをもつことができた。
- ・普段はあまり野菜を進んで食べない児童も、自分たちがすじとりをしたえんどうということが影響し、たくさんおかわりをしていた。
- ・地物の新鮮な野菜を農家から仕入れているからこそすじとりの活動ができ、その食材をそのまま給食に使用することができた。

はじめに野菜のえいようやはたらきについて、フリップを使いながら学習しました。



たくさんのスナップえんどうにびっくりしていましたが、一つ一つ真剣にすじとりをしている姿がありました。

